

令和2年度  
大分県国民保護共同実動訓練の概要

令和2年10月

内閣官房・大分県・中津市

# 目 次

1	訓練の概要	
(1)	目 的	1
(2)	実施日時	1
(3)	訓練実施場所	1
(4)	訓練の想定	1
(5)	参加機関等	3
(6)	国民保護研修会	3
2	訓練全体の流れ	4
3	各実施場所における訓練内容等	
(1)	ダイハツ九州スポーツパーク大貞における訓練	5
(2)	中津市立中津市民病院における訓練	9
(3)	中津東体育館における訓練	12
(4)	中津市役所における訓練	14
4	主な国民保護共同実動訓練の実施状況	15

## 1 訓練の概要

### (1) 目的

国民保護法に基づき、国、地方公共団体、その他関係機関及び地域住民等が一体となった共同の実動訓練を実施し、関係機関が行う対処の確認及び関係機関相互の連携強化を図るとともに、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を図る。

### (2) 実施日時

令和2年11月19日(木) 13:20～16:10

### (3) 訓練実施場所

- ア ダイハツ九州スポーツパーク大貞(大分県中津市大貞377番地1)
- イ 中津市立中津市民病院(大分県中津市大字下池永173番地)
- ウ 中津東体育館(大分県中津市大字是則957番地43)
- エ 中津市役所(大分県中津市豊田町14番地3)

それぞれの位置は図1のとおり

### (4) 訓練の想定

ダイハツ九州アリーナにおいて、観客席に仕掛けられた不審物から化学剤が散布され多数の死傷者が発生。さらに、観客等が避難中に新たな不審物が発見された。その後、市内の大規模商業施設で爆破事案が発生。逃走した犯行グループは警察車両に追跡され港湾施設に立てこもった。

図1 訓練実施場所

【広域図】



地図使用承認 C 昭文社第 62G304 号

【拡大図】



(5) 参加機関等

ア 主催

内閣官房、大分県、中津市

イ 指定行政機関

警察庁、消防庁、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、海上保安庁、防衛省

ウ 指定地方行政機関

九州管区警察局、九州農政局

エ 指定公共機関

日本赤十字社大分県支部

オ 警察

大分県警察本部、中津警察署

カ 消防

北九州市消防局、京築広域圏消防本部、大分市消防局、別府市消防本部、豊後高田市消防本部、宇佐市消防本部、由布市消防本部、国東市消防本部、日田玖珠広域消防組合消防本部、杵築速見消防組合消防本部、中津市消防本部

キ 自衛隊

陸上自衛隊 第4師団、航空自衛隊 西部航空方面隊、大分地方協力本部

ク 海上保安庁

大分海上保安部、北九州航空基地

ケ 医療機関等

中津市立中津市民病院、国東市民病院、国家公務員共済組合連合会新別府病院、大分県立病院、大分大学医学部附属病院、社会医療法人恵愛会大分中村病院、独立行政法人国立病院機構大分医療センター、大分県済生会日田病院、宇佐高田医師会病院、中津市医師会

コ その他関係機関等

シンコースポーツ九州株式会社、中津ファビオラ看護学校、東九州龍谷高校、県内全市町村・全消防本部、中津市防災士協議会

(6) 国民保護研修会

国民保護について一層の理解を促進するとともに、今回の訓練の円滑な実施及び訓練参加機関相互の認識の共通化、訓練効果の増大等を図ることを目的として、訓練実施前の令和2年10月26日(月)に大分県中津市(中津文化会館)で国民保護研修会を開催する。



## 2 訓練全体の流れ

時刻		発災現場等	医療機関等	県庁・市役所	政府
訓練開始前		テロに備え、警戒態勢	通常体制	現地調整所体制を確立	
実際時刻	想定時刻				
13:20	13:00	ダイハツ九州アリーナでガス散布事案発生。多数の負傷者が発生 観客の避難・誘導 簡易検知開始	DMAT 派遣待機要請 (全 DMAT 指定病院)	県・市緊急対処事態連絡本部設置	官邸対策室設置 緊急参集チーム参集
13:35	13:15	現地調整所 第1回協議 検知器による測定	災害医療コーディネーター派遣要請(県庁へ)	自衛隊に災害派遣要請 緊急消防援助隊の要請 避難施設の開設を決定	
13:40	13:20	犯行声明 ダイハツ九州アリーナで新たな不審物が発見される 県警爆処理隊、NBC 対策隊活動開始 ダイハツ九州アリーナ内でサリン検知 応急救護所の設置 DMAT (中津市民病院) 到着		県・市緊急対処事態連絡本部会議の開催	
13:45	13:25				
スキップ	13:30	イオンモール三光で爆破事案発生。多数の負傷者が発生。	(中津市民病院) 院内対策本部設置		
	13:45	ダイハツ九州アリーナ内部の安全確認完了		県・市緊急対処事態連絡本部員会議の開催	
13:45		負傷者のショートピックアップ開始	(中津市民病院) DMAT 活動拠点本部設置完了		
13:55		除染開始			
14:00		中津港港湾施設で立てこもり事案発生	被災者受入準備完了		
14:10		警察による不審物の処理開始	(中津市民病院) 最初の被災者が自力で来院		
14:20		緊急対処事態認定	被災者を順次受入	避難施設の開設	国家安全保障会議 臨時閣議 第1回緊急対処事態対策本部会議 総理大臣会見
15:00		要避難地域内住民等避難開始(実際時刻は14:30) 警察による不審物の処理完了		避難者が避難施設に到着	現地対策本部長及び本部員が県庁に到着
15:40		合同対策協議会		合同対策協議会	合同対策協議会
16:10		訓練終了			

青字は仮想の動きで、実動による訓練は実施しない。

### 3 各実施場所における訓練内容等

#### (1) ダイハツ九州スポーツパーク大貞における訓練（表1参照）

##### ア 初動対処訓練

- (ア) 大会関係者等による情報収集、通報、避難誘導等の初動処置を実施する。
- (イ) 警戒区域、立ち入り規制区域等の活動区域の設定を行う。
- (ウ) 消防及び警察機動隊による簡易検知、不審物の処理を実施する。
- (エ) 被災者の避難誘導、救出・救護を実施する。救出後、被災者に対する除染処理等を行う。
- (オ) 周辺広報、交通規制等を実施する。

##### イ 応急救護訓練

- (ア) トリアージポストにおいて、救出された被災者の重傷度・緊急度判断を行い、搬送トリアージを行う。
- (イ) D M A T 及び医療救護班として到着した医師や救急救命士などにより、応急救護所において被災者に対する応急処置を行う。

##### ウ 被災者搬送訓練

- (ア) 被災者（赤タグ及び黄タグ）を救急車により県内医療機関へ搬送する。
- (イ) 被災者（赤タグ）を医療機関に搬送するため、各機関のヘリが現地の場合外離着陸場に着陸し被災者を収容する。
- (ウ) 被災者（緑タグ）を警察及び国民保護等派遣として派遣された自衛隊の警護・誘導により一時的に避難施設へ搬送する。

##### エ 現地調整所運営訓練

関係機関（大分県、中津市、警察、消防、自衛隊、医療機関、大会運営者、施設管理者、その他）の活動調整を行うため、大分県が統制する現地調整所を設置・運営する。

表1 ダイハツ九州スポーツパーク大貞における訓練の流れ

時刻		行動等
実際時刻	想定時刻	
13:20	13:00	(現地調整所事前設置) ダイハツ九州アリーナ2階客席スタンドにおいて、ガス散布 施設管理者等による初動措置(通報、避難誘導等) 消防、警察による対応開始(情報収集、応援要請等) 簡易検知開始 応急救護所設営開始
13:35	13:15	第1回現地調整会議
13:40	13:20	ダイハツ九州アリーナ内でサリン検知 ダイハツ九州アリーナで新たな不審物が発見 DMAT(先着隊)が到着 負傷者の救出開始(屋外エリア)
13:45	13:25	
スキップ	13:35	第2回現地調整会議
	13:45	ダイハツ九州アリーナ内部の安全確認完了
13:45		負傷者のショートピックアップ開始
13:50		第3回現地調整会議
13:55		除染活動開始
14:10		警察による不審物の処理開始 ドクターヘリ到着
14:35		第4回現地調整会議(実際時刻は14:05)
14:40		航空自衛隊ヘリによる地域搬送開始
15:00		自衛隊国民保護等派遣部隊警護の下、避難施設へ軽傷者の避難 開始(実際時刻は14:30)
15:05		警察による不審物の処理完了
15:20		海保ヘリによる地域搬送開始 陸自ヘリによる地域搬送開始
16:10		訓練終了

青字は仮想の動きで、実動による訓練は実施しない。





図2 事案発生場所と全体の活動図

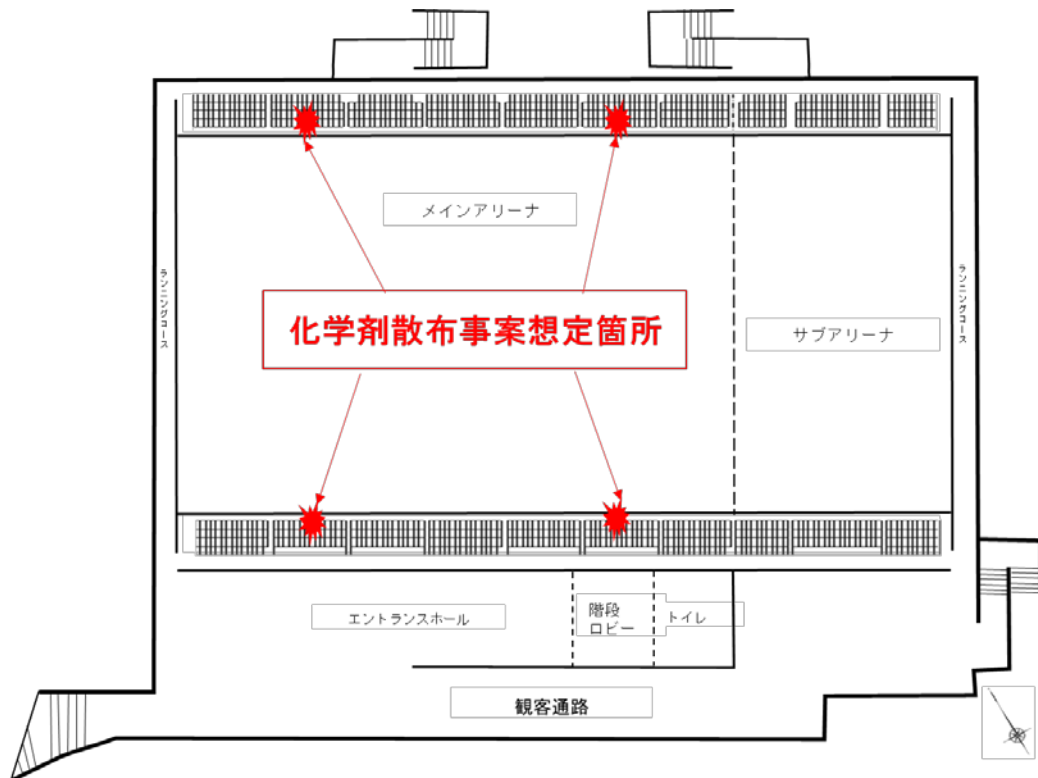


図3 ダイハツ九州アリーナ観客席内化学剤散布発生場所



【参考】訓練イメージ（これまでに実施された訓練の記録写真）



NBCの検知（H29 千葉）



発災現場での活動（H30 愛知）



被災者の救助（H30 愛知）



現場での除染（H29 千葉）



現場での応急処置（H30 愛知）



現地調整所（H30 愛知）

(2) 中津市立中津市民病院における訓練（表2参照）

- ア 災害対策本部立ち上げ及び運営訓練
- イ DMAT活動拠点本部立ち上げ及び運営訓練
- ウ 情報伝達訓練（EMIS含む。）
- エ 被災者受入訓練
- オ DMAT受援受入訓練

表2 中津市立中津市民病院における訓練の流れ

No	時刻		内容
	実際時刻	想定時刻	
1	13:20	13:00	事象発生 DMAT要請あり
2	13:22	13:02	事業管理者及び院長に報告 DMAT派遣及び傷病者受入体制構築指示
3	13:23	13:03	院内放送にてDMAT隊員及び災害拠点病院運営委員を多目的ホールに招集
4	13:25	13:05	院内災害対策本部設置開始
5	13:30	13:10	院内DMAT(1隊)現地派遣
6	13:40	13:20	県DMAT調整本部より北部医療圏DMAT活動拠点本部設置指示あり 設置開始
	13:45		
7	スキップ	13:30	院内災害対策本部設置完了 ブリーフィング
8			傷病者受入準備開始（1階リハビリ室）
9			除染用テントの設置 対応人員準備
10	13:45		北部医療圏DMAT活動拠点本部設置完了 支援DMAT受入れ開始
11	14:00		傷病者受入準備完了
12	14:15		自力来院患者が到着(1人目)
13	14:20		救急車で患者搬送（現場より1人目到着） 以降、順次患者搬送
14	16:10		訓練終了



【傷病者受入見取図】

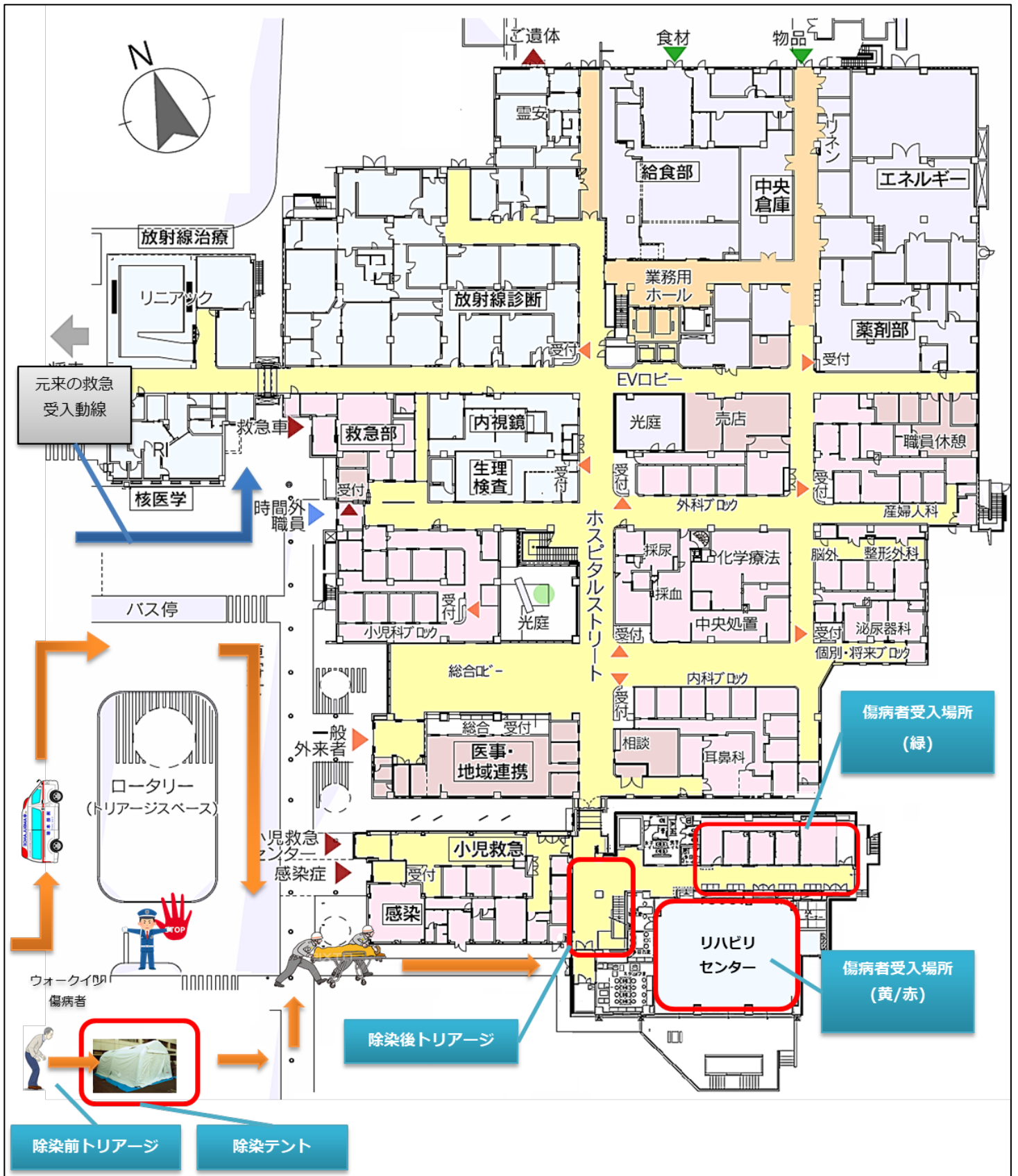


図 4 中津市立中津市民病院における活動図

【参考】訓練イメージ（これまでに実施された訓練の記録写真）



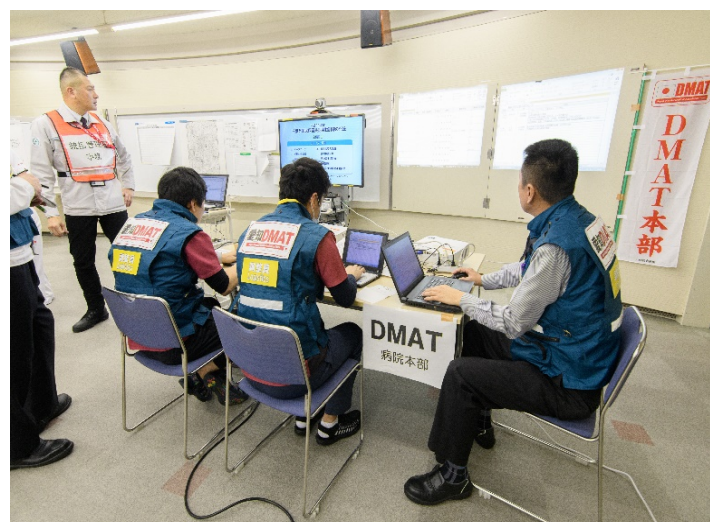
病院での受け入れ (H30 愛知)



応援隊の受け入れ (H30 愛知)



病院での医療処置 (H30 愛知)



DMAT本部活動 (H30 愛知)



病院でのゲートコントロール (H30 愛知)

(3) 中津東体育館における訓練（表3参照）

ア 救援訓練（避難施設運営訓練）

- (7) 市対策本部等において、被災者を収容する避難施設の開設を決定し、周知して運営を行う。
- (イ) 被災者に対し医療救護活動を行う。
- (ウ) 被災者の不安を軽減するために事案対応状況の情報提供及び健康相談を実施する。
- (エ) 被災者の安否情報を収集し、集約を行う。
- (オ) 被災者に対し物資の配布を行う。

イ 遺族等支援訓練

死亡した被災者の遺族等の対応を行う。

表3 中津東体育館における訓練の流れ

時刻		行動等
実際時刻	想定時刻	
13:20	13:00	ダイハツ九州アリーナ2階観客席において、化学剤散布事案発生 市緊急事態連絡室から避難施設開設指示
14:15	14:45	市職員による避難施設開設
14:30	15:00	ダイハツ九州アリーナから避難開始 避難者到着、避難者受け入れ開始 中津市医師会が避難者への医療救護活動を開始 警察が遺族への支援を開始
15:00	15:30	避難者への救護活動・健康相談開始 避難者へ事案対応状況の情報提供、物資の配布開始
15:30	16:00	避難者の安否情報を市対策本部へ報告
16:10		訓練終了



# 中津東体育館 避難所レイアウト図

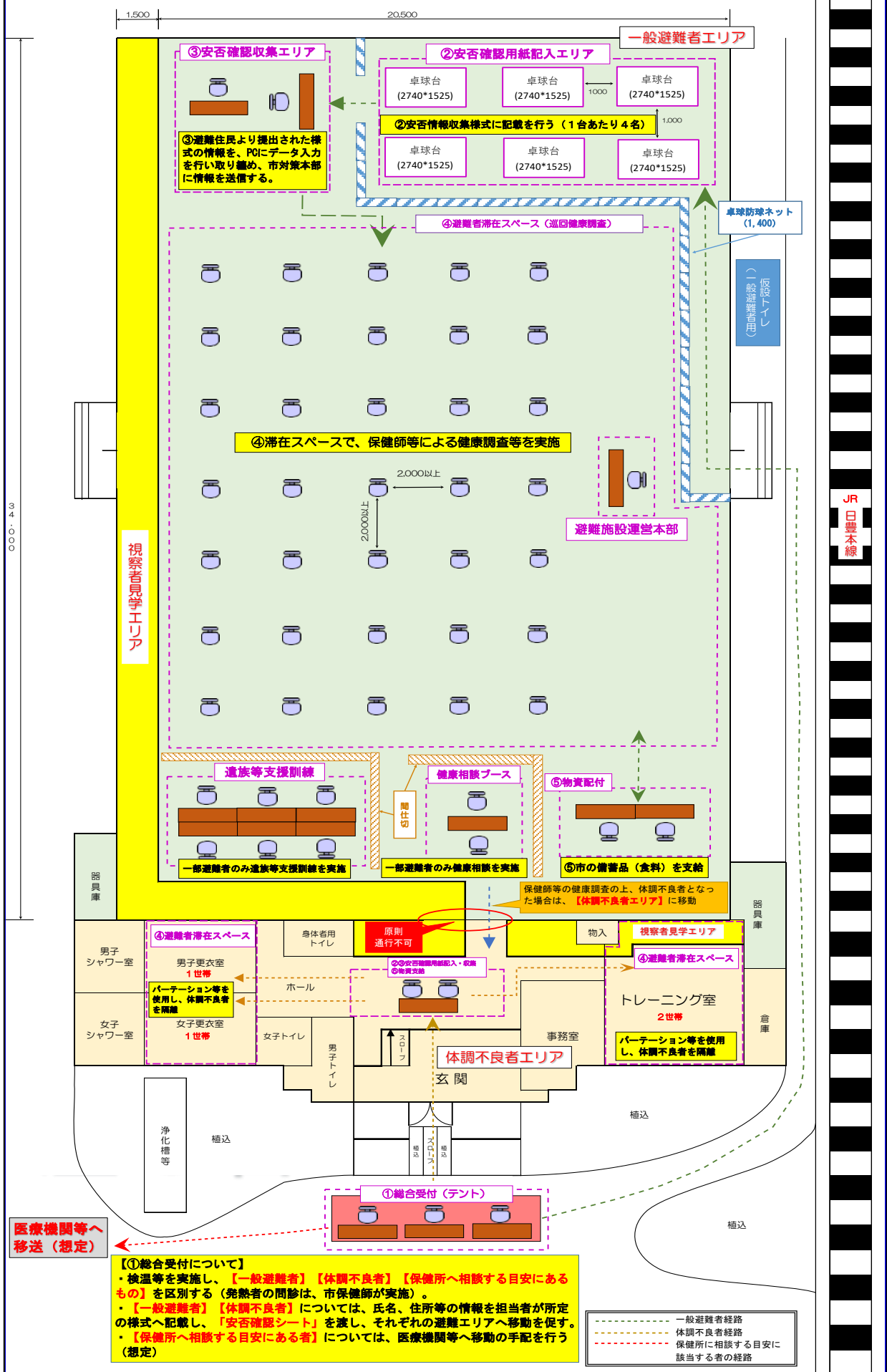


図5 中津東体育館における避難施設運営訓練

【参考】訓練イメージ（これまでに実施された訓練の記録写真）



被災者からの情報収集(H30 愛知)



避難した被災者(H30 愛知)



避難施設での医療救護(H30 愛知)



遺族支援(H30 愛知)

(4) 中津市役所における訓練：合同対策協議会運営訓練

政府、大分県、中津市及び関係各機関等による合同対策協議会を開催し、今後の対応課題等について、協議・情報共有を行う。(県庁内と想定)

【参考】訓練イメージ（これまでに実施された訓練の記録写真）



合同対策協議会 (H30 愛知)



#### 4 主な国民保護共同実動訓練の実施状況

実施 年月日	主催機関	想 定
平成17年 11月27日	内閣官房 福井県 美浜町、敦賀市	関西電力(株)美浜発電所がテログループによる攻撃を受け、同施設の一部が損傷を受けたことにより、放射性物質が放出されるおそれが生じる。
平成18年 11月26日	内閣官房 鳥取県 米子市	鳥取県米子市において、イベント開催に伴い多数の市民が集まるスポーツ施設(鳥取県立武道館)で国籍不明の武装グループによる化学剤爆発飛散事案が発生し、多数の死傷者が発生。逃走した武装グループは公共の施設(鳥取県消防学校)に立て籠り、武装グループが保有している多量の化学剤の散布を示唆。また、鳥取県立武道館近隣(弓ヶ浜公園駐車場)において未使用の爆発物発見。
平成19年 11月21日	内閣官房 千葉県 千葉市	千葉市内の鉄道駅等において連続爆破事案が発生したことにより多数の死傷者が発生。また、東京湾に侵入した不審な貨物船から化学剤が散布されるとともに、さらに大量の散布が示唆される。
平成20年 11月26日	内閣官房 長野県 長野市	長野市で開催される国際スケート大会の会場において、国籍不明のテログループによる化学剤散布事案が発生し、多数の死傷者が発生する。また、当該テログループが逃走の後、化学剤を所持して長野駅構内に立てこもる。
平成21年 11月30日	内閣官房 兵庫県 神戸市	神戸市内の人と防災未来センターにおいて、国籍不明のテログループによる化学剤散布事案が発生し、多数の死傷者が発生。次いで同センター内で爆発物が発見される。さらにホームスタジアム神戸で爆発物らしきものが発見される。テログループは海上を小型ボートで逃走する。
平成21年 12月22日	内閣官房、福島県 広野町、楡葉町 富岡町、大熊町 双葉町、浪江町	東京電力(株)福島第二原子力発電所が国籍不明のテログループによる攻撃を受け、多数の死傷者が発生し、施設の一部が損傷。また、設備の故障等から、外部へ放射性物質が放出する恐れのある事態となった。
平成22年 2月6日	内閣官房 徳島県 鳴門市	鳴門・大塚スポーツパーク内において、国籍不明のテログループによる化学剤の爆発散布事案が発生し、多数の死傷者が発生。その後、テログループは大量の化学剤を所持して鳴門市立図書館に人質をとって立てこもる。
平成22年 10月2日	内閣官房 熊本県 熊本市	KKウイング(熊本県民総合運動公園陸上競技場)において、国籍不明のテログループによる爆弾テロ事案が発生し、多数の死傷者が発生する。次いで、熊本交通センターで爆発物が発見される。
平成23年 1月30日	内閣官房 茨城県 水戸市	茨城県三の丸庁舎(水戸市)内において、放射性物質「セシウム137」を含んだ爆発物が爆発し、庁舎内外にいた市民が被災する。

実施 年月日	主催機関	想 定
平成24年 1月29日	内閣官房 長崎県 大村市	長崎空港ターミナルビル2階において、国籍不明の武装グループによる爆弾テロが発生し、国際線ターミナル周辺にいた利用客等に多数の死傷者が発生する。ほぼ同時に箕島大橋においても爆発事案が発生し、橋梁が破損したため長崎空港は海上に孤立状態となる。
平成24年 10月20日	内閣官房 滋賀県 野洲市	JR東海道本線に仕掛けられた爆弾が爆発し、走行中の車両(4両編成)が脱線・大破して多数の死傷者が発生する。その後、近傍の線路上においても爆発物が発見される。
平成24年 11月20日	内閣官房 山形県 山形市	JR山形駅に到着した電車内及びホームにおいて、化学剤(サリン)が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、犯行グループは、駅に隣接するビルの爆破を予告する。
平成25年 11月7日	内閣官房 青森県 弘前市	イベント開催中の弘前市運動公園において、放射性物質「セシウム137」を含んだ爆発物(ダーティボム)が爆発し、多数の死傷者が発生する。
平成27年 1月20日	内閣官房 福岡県 福岡市	福岡市地下鉄橋本駅に到着した電車内において、化学剤(サリン)が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、犯行グループは、駅に隣接する大型商業施設に対する爆破を予告する。
平成27年 11月19日	内閣官房 北海道 旭川市	旭川市東光スポーツ公園旭川ドリームスタジアムで開催されるイベントに際し、入場を待つ観客の列に化学剤「サリン」が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、犯行グループは道内各地で爆破テロを起こし、さらに新たなテロを予告する。
平成29年 2月2日	京都府	京都競馬場で開催される国際競争レースに際し、1階投票所付近で待機していた観客の列に化学剤「サリン」が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、犯行グループは京都市営地下鉄四条駅及び京都国際会館での爆破テロを予告する。
平成30年 1月24日	千葉県	幕張メッセ幕張イベントホール内において化学剤(サリン)が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、JR千葉駅等に爆破予告がなされ、ワールドビジネスガーデンで不審物(爆発物)が発見される。
平成31年 1月11日	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田スタジアムで爆破事案が発生</li> <li>・スタジアム内に爆発物設置</li> </ul>





武力攻撃やテロなどから身を守るために

**知っておこう、備えておこう。**

内閣官房  
国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

